



年 組 名前

## 道新 ワークシート

## AIで最適なバス走行ルート判断

24日の市地域公共交通活性化協議会で説明した。オンデマンド交通はバスの乗り合い性とタクシーのデマンド性を兼ね備えた交通手段。利用者はスマートフォンアプリや電話で予約し、自宅近くの乗降スポットから目的地まで行ける。AIを利用し、最適なルートを選択する。

実証運行は①通勤オンデマンド交通②市内オンデマンド交通の2種類を行う。対象地域は、公共交通の空白地域や、路線バスの本数が少なく、利便性が悪い地域などを選んだ。

通勤オンデマンドは、新

【石狩】市は10月、交通事業者と連携し、人工知能（AI）を使って利用者の求めに応じてバスやワゴン車を走らせる「オンデマンド交通」の実証運行を、石狩湾新港地域と生振地区などで始める。朝夕の通勤時間帯は新港地域と市内外の地域を結び、昼間は市民の買い物や通院で利用できるようにする。公共交通の便が悪かった地域の利便性向上を図る。

（伊藤駿）

## オンデマンド交通 市が実証運行

## 10月から実施 通勤時は新港地域 日中は市内



港地域に通勤する人が対象。運行時間は午前7時～10時、午後4時～7時を予定。大型バス2台を活用し、市内外の乗降スポットと新港地域を結ぶ。乗降スポットは市内の住宅街や、JRや地下鉄の利用者が多い札幌市北区の麻生駅や手稲区の手稲駅などを想定している。同地域には企業の従業員が2万人超おり、7割がマイカー通勤、3割が企業の送迎バス利用とされる。

市内オンデマンドは、新港の通勤時間以外の午前10時～午後4時に市民の市内

移動を目的に運行する。運行エリアは路線バスが廃止され公共交通がない生振地区のほか、緑苑台地区、花川、樽川両地区を予定。市民の買い物や通院での利用を見込む。9人乗りのワゴン車2台を使う。

運行は市内のバス会社やタクシー会社などに委託する。乗降スポットはバス停やコンビニ、郵便局や公共施設などを想定。10月から通勤オンデマンド、11月から市内オンデマンドの実証を行う。いずれも3月末まで予定し、2カ月間は運賃無料。その後は有料。

スマホの予約アプリも開発する。7月に同協議会を開き、具体的な計画や運賃を示す。住民説明会も計画している。市企画課は「既存のバスやタクシーを補完し、持続可能な交通サービスにしたい」と話す。

オンデマンド交通の実証運行の計画を説明した市地域公共交通活性化協議会

2022年6月25日（土）朝刊 札幌近郊版 16ページ（記事は再編集しています）

①次の  に入る言葉を答えましょう。

オンデマンド交通は、バスの  性とタクシーの  性（便利さ）を兼ね備えた交通手段である。

②オンデマンド交通は、バスやタクシーのどんなところを補えると考えますか？

③AIを使うことで、運行する会社にとってどんなよさがあるか、考えましょう。